

場所 (番号)	連絡日	報告内容	写真	対応状況
①	令和6年 8 月21 日	生物相として、ボラが弥富港で確認できた。10 センチ程度の子 体と30 センチ程度の個体が確認できた。また、アカテガニも確認できた。シジミが恐らく、意図的に陸にあげられて死んでいた。環境教育に繋がるような看板の設置も お願いしたい。 立ち入り禁止の看板が汚されていた。夏だからか、下着と思われるゴミが目立った。また火遊びの後のゴミが目立った。花火などは夏の思い出として重要だが、片付けは徹底してもらいたいと思う。	   	環境教育に繋がるような看板の設置ができないか確認してみます。 また当該箇所については注意喚起看板や清掃を実施しているところです。 引き続き啓発看板による注意喚起を行っていきたいと思います。
	令和6年8月28日	ゴミが、植生の間に目立っていたので、クリーン大作戦や その他の機会を通して、綺麗にして頂けると環境に良いと思う。釣りエサのゴミと思われる物もあったので、釣り人への 注意喚起もお願いしたい。クロベンケイガニが確認された。 高圧線の鉄塔が数基確認できた。 高圧線の管理はどこがなされているのでしょうか。鳥の観察をしている知り合いと話をした際に、高圧線の鉄塔の下空間に砂利をひくことで、コアジサシの営巣地として使えるのではないかと情報をもらいました。下流事務所の管轄の範囲でコアジサシを含めた、鳥類の営巣地になっている場所はあるのでしょうか。	 	高圧線の鉄塔の下空間に砂利をひくことで、コアジサシの営巣地として使えるのではというご意見があったことは何かの機会にお伝えさせていただきます。 下流事務所の管轄の範囲でコアジサシを含めた、鳥類の営巣地になっている場所はあるのかについてですが、各所に点在し存在しております。